

公民館だより12月号

大詫間の人口(令和7年10月末現在)
1,410人(前月比+4) 554世帯(前月比+1)
男 710人(前月比+2) 女 700人(前月比+2)



発行/大詫間公民館

〒840-2211

佐賀市川副町大字大詫間 560 番地 1

電話・FAX 0952-45-4480

Email koodakuma@city.saga.lg.jp

地域・学びのサポート⑨

九州佐賀国際空港 について

「佐賀空港、よかね～」と思える九州佐賀国際空港の概要から取り組み、皆さん知りたいお得なキャンペーン情報などを紹介します。



日時 12月11日(木)10:00～11:30

場所 大詫間公民館大会議室

講師 佐賀県空港課職員

内容 九州佐賀国際空港について

※事前申し込みは必要ありません

年末年始の園芸教室

園芸の基礎を学び、公民館の花壇の花植えと持ち帰り用の門松風寄せ植えづくりをします。色とりどりの季節の花を組み合わせ、年末年始にぴったりの寄せ植えを作ってみませんか？



開催日 12月19日(金)10:00～12:00
講師 中川 達也先生(緑のカウンセラー)
定員 20名程度
参加費 1,200円(プランター代込み)
以前の鉢持参の方は苗1本プラスできます

※15日(月)までの事前申込をお願いします

12月予定表

※予定は変更・中止する場合があります

日	月	火	水	木	金	土
	1 元気アップ教室 まち協本部役員会	2 にこにこ運動教室 ブーカス号 14:00～14:50 	3 ものの会 子ども育成部会 イルミネーション点灯式	4 GG愛好会	5 健康麻雀	6 ふれあい餅つき交流会
7	8 元気アップ教室	9 にこにこ運動教室	10 GB愛好会 つばき会	11 地域・学びのサポート ときわ会	12 健康麻雀 自治会長会	13 ブーカス号 15:10～16:00
14	15 元気アップ教室 GG役員会	16 にこにこ運動教室	17 GG愛好会 大小PTA	18	19 園芸教室 健康麻雀	20 さつき会 食改協
21 【休館日】	22 元気アップ教室	23 にこにこ運動教室 社協役員会	24 つばき会	25	26 健康麻雀	27
28	29 【休館日】	30 【休館日】	31 【休館日】	◆年末年始の休館日◆ 令和7年12月29日から令和8年1月3日 ※プラスチック回収は12月26日～1月4日まで休止します。休止期間中は持込まないようお願いします。		

公民館主催・共催事業と地域行事等のご報告

初心者向けのスマホ教室

11月7日・14日・21日の全3回で開催しました。講師はシニア生活アドバイザー佐賀の皆さんです。

電話やカメラの使い方などの基本的なことや、今話題の生成AIや飲食店等でのQRコード注文、キャッシュレス決済の仕方など実践的な内容を学びました。この教室は自分のスマホを使うので、すぐに生活で活かすことができると好評でした。



地域・学びのサポート

11月13日(木)に第8回目を開催しました。佐賀中部病院健康管理センターの辻信介先生に生活習慣病の改善についてお話しいただきました。高血圧や糖尿病を防ぐための生活習慣の改善点とその方法についてわかりやすく教えていただきました。「続けられそうなことばかりだったので今後心掛けていきたい」「良い話が聞けてよかった」と感想をいただきました。



ふれあい交流会

11月6日(木)10時から大詫間校区社会福祉協議会による「ふれあい交流会&困りごと相談会」が開催されました。今回は参加対象者を昨年までの75歳以上から65歳以上に広げて呼びかけたところ、より多くの方にご参加いただきました。

歌やレクリエーションで盛り上がり、美味しい昼食を食べながら楽しいひと時を過ごしました。



振休教室 スノードームづくり

11月10日(月)の大詫間小学校の振替休日に合わせて開催しました。37名の参加者が好みの人形を組み合わせ、糊を混ぜた水の中に好きな色の粉やスパンコールを入れ自分だけのスノードームを完成させました。みんな一生懸命に取り組み、出来上がった作品を笑顔で見せ合っていました。



秋の一斉街頭活動

11月12日(水)、大詫間小学校下校時間の14時40分から校区青少年健全育成協議会による「子どもへのまなざし一斉街頭活動」が小学校校門前で実施されました。ベストや帽子を着用した役員が子ども達の下校時に声掛けを行い、子ども達は笑顔で元気いっぱい挨拶を返してくれました。



子ども浮立が披露されました

11月9日(日)に大詫間小学校で創立150周年記念式典が行われ、アトラクションとして子ども浮立が披露されました。

4生以上の20名の子ども達が色鮮やかな衣装を身にまとい、会場は大太鼓や小太鼓、笛や鉦の音や掛け声につつまれ大いに盛り上がりしました。



地域の方から大詫間への想いや小さい頃の思い出などをお寄せいただく『私と大詫間』シリーズです。

大詫間で生まれて72年。朝出勤して夜帰宅、土日も仕事の繰り返しの生活が45年間、公役があっても嫁さんをお願いする毎日でした。

子どものころはお宮の境内や小学校のグラウンドでソフトボールをして遊んでいました。中学、高校時代は、軟式テニスに夢中になって学業はそっちのけ、高校卒業してからは佐賀を離れて北九州でバドミントン、麻雀など遊びに夢中になって4年間過ごしました。

北九州で就職することにしていましたが、車につられて佐賀で就職しました。

就職した会社が保険代理店業務を始めることになり、その担当として自動車保険、火災保険、傷害保険分かれて、資格を取り自動車修理見積、示談交渉の勉強をしました。しかし、3年程で会社を辞め、たまたま自動車会社で保険資格者を探していたので試験を受けて自動車会社の社員となりました。保険手数料を伸ばすこと、事故の対応など苦労もありましたが、一番辛かったのは示談交渉でした。当時はいろんな人がいて、特に〇〇組の怖い人たちの交渉は大変でした。

地域活動としては、20数年前にPTA会長の話し合いがあり1年間の予定で引き受けしました。しかし、1年のつもりが2年、3年となり3年目はとうとう町Pの会長まですることになりました。会長になった3年間でおやじの会を立ち上げたことは小さな自慢です。子どもたち、地域のために少しは貢献できたのではと思っています。

令和4年から自治会長を務めることになりましたが、何をどうしたらいいのかわかりません。2区は4班からなり、家が南北に長く広がっています。1班や2班の人は知っていますが、3班と4班は名前と顔が一致しない方もいましたので、まずは顔を覚えることを徹底しました。自治会長は2区の活動の他に公民館を拠点としたたくさんの行事や事業に関わることが多いのに驚きました。自治会長の他に浮立保存会やまちづくり協議会の役員も兼ねていたので忙しい日々でした。浮立はコロナで令和2年から中止になっていましたが、令和5年になって浮立を実施する環境が整い、稽古や準備をしてきました。しかし、祭り本番の日は雨にみまわれ、残念ながら中止せざるを得ませんでした。今でもこのことが一番の心残りです。

自治会長として何とか2年間務めることができ、少しは地域の為に貢献できたと思っています。自治会長を卒業してからも、引き続きまち協の子ども育成部会に残り、会計を担当しています。今年5月からは、佐賀市まなざし育成推進員を務めることになり、毎週、青色パトカーで地域を巡回し、生徒・児童の見守り活動をしています。また、朝は小学校校門に立ち子どもたちに挨拶運動しています。おはようと声掛けをすると大きな声でおはようございますと返ってきます。その時が一番の幸せを感じます。この気分を味わいたく朝の挨拶運動を続け、子どもたちの安全と健やかな成長を見守っていきたいと思います。

第56回目は…
北村 忠儀 さん(2区)

大詫間ハロウィン

10月26日(日)に大詫間ハロウィンを開催し、約100名が仮装をして歩きました。今年もたくさんの方が外で出迎えてお菓子を用意してくれました。地域の温かいまなざしによる楽しいハロウィンでした。



第45回川副町少年の主張大会

11月8日(土)に南川副公民館で第45回川副町少年の主張大会が開催されました。

大詫間校区からは大詫間小学校3名と川副中学校1名が出場しました。会長賞受賞の静山滉隆さんは、12月14日開催の佐賀市少年の主張大会で川副町を代表して発表します。

賞	学校・学年	氏名	テーマ
会長賞	川副中2年	静山滉隆	今のニュース、あなたはどのように見ますか？
審査員特別賞	大小6年	西原もも	野良猫～小さな命を救いたい
優秀賞	大小6年	山口心優	わたしの地域のお祭り
優秀賞	大小6年	井田陽向	自分の意見を伝えたい



大詫間イルミネーション 2025

今年も公民館はライトアップをします。イルミネーションは心が温まり、いやされます。

館内にはクリスマスの飾りもしていますので見に来てください。

期間 12月3日(水)～令和8年1月12日(月)

点灯時間は17時～22時ごろの予定です
土日や休館日も点灯します

初日に点灯式を行います
点灯の瞬間をみんなで盛り上げましょう！

日時 12月3日(水)17:45～
※18時にカウントダウンをはじめます

館長コラム

ふっくら真っ白な新米、おかずは青菜の浅漬と味噌汁だけで十分、炊き立ての香りと甘みを堪能しています。旬は野菜や果物、魚介類など一番おいしく栄養たっぷりの時期を指します。今まさにお米は旬、つい食べ過ぎてしまいます。▶日本は四季が豊かな国とずっとと思ってきました。それぞれの季節には旬の食べ物があり、四季が織りなす変化は暮らしや食材、年中行事と密接に結びつき、日本人の感性や文化を育んできました。その四季が最近おかしくなってきました。▶10月秋祭りの奉納浮立、昔は朝夕冷え込み炬燵がでていたように記憶していますが、今年はあまりの暑さに気分が悪くなる人もでました。11月になってやっと秋めいてきたと思ったら一気に寒くなりました。春と秋がどんどん短くなって、春爛漫や秋たけなわといった時季を感じさせる表現が失われていくかもしれません。▶今年は海苔の種付けが最も遅い11月3日になり、農業では暑さに強い米の品種開発が進められています。四季の変化による生活や文化などへの影響が心配です。▶先日、早生玉ねぎの苗をいただきました。根がしっかりしてきれいな緑色をした立派な苗です。旬の時季となる春の収穫が待ち遠しいです。▶親がやっていた野菜づくり、若い頃は絶対にやるはずがないと思っていましたが、歳をとって何となく、いつからかするようになりました。自然に触れながら、健康のために、新鮮で安全な野菜を作り食べる、そんな大層なことではありません。強いて言うなら、畑を荒らして雑草だらけにならないよう、あと若い頃のように熱中してやりたいことがあるわけでもなく、身近にある畑を「そのままにしておくのはもったいなかけん、野菜ば作ってみっか！」ぐらいでしょうか。その何となく始めた野菜づくりにすっかりハマっています。

佐賀市のウェブサイト「つながる大詫間」

校区の行事やまちづくり協議会の活動、公民館講座の案内や報告など、楽しい地域の情報をお届けしています。写真も盛りだくさんの楽しいサイトです。ぜひチェックしてみてくださいね！

「つながる大詫間」
のQRコードは
こちら→

